

7月の日本の天候

地域	日降水量(mm)	日照時間(時間)
北日本	211%	57%▲
東日本	209%	78%
西日本	151%	47%
沖縄・奄美	100%	62%
日本海側	151%	50▲
太平洋側	113%	67%
日本海側	55%	100%
太平洋側		

「1000年8月末の梅雨明けは遅く、2000年9月の東海地方の豪雨と似た状況だ」

気象庁の村中明主任は、10日の記者会見でこう指摘した。

いずれも記録に劣る大災害を引き起こした集中豪雨で、太平洋沖を北上していった台風と日本の東海上にあった太平洋高気圧の間から、日本列島の前後に向かって通った空気が流れ込んだ結果、大雨を降らせた。今回の豪雨も、気象状況が類似する。台風9号と梅雨



社説部 加藤 隆平
社説部 加藤 隆平

から関東地方までの広い範囲で豪雨を振った豪雨。台風9号の接近前にもかかわらず、各地で土砂災害や洪水被害をわたした。この夏の異常気象を検証した。

△本文記事一面▽

エルニーニョ 豪雨誘発

偏西風蛇行 寒気南下し高気圧停滞

今夏の異常気象

各地の梅雨明けの状況

地域	今年	昨年
東北北部	特定せず	7月27日
東北南部	特定せず	7月23日
北陸	8月4日	7月22日
関東甲信	7月14日	7月20日
東海	8月3日	7月20日
近畿	8月3日	7月19日
中国	8月4日	7月20日
四国	7月31日	7月17日
九州北部	8月4日	7月18日
九州南部	7月12日	7月13日

※は、気象庁が1951年に統計を取ら始めて以降、最も早い梅雨明け日



山口県など土砂災害を
上り停滞した太平洋高気圧の勢を吹く風が、南からの温った空気を大層に送り込む道沿の役割を果たしている。

読売 解説 スペシャル

もたらした。7月の中国・九州北部豪雨では、南からの温った空気が中国大陸を経る形で日本列島に流れ込んだため、雨が降る範囲は限定的だった。これに対し、今回は温った空気が太平洋から本州に向けて直接流れ込んでいたため、広い範囲で積乱雲が急速に発達したとみられている。

豪雨災害を防ごうと、国土交通省は「リニア豪雨」をとりえる高気圧の範囲を拡大して、各地の河川に警戒レベルを上げる。また、国土交通省は04年の新レーダー網（一、四方面を）

被災予防へ 高精度レーダーや連絡網

豪雨災害を防ごうと、国土交通省は「リニア豪雨」をとりえる高気圧の範囲を拡大して、各地の河川に警戒レベルを上げる。また、国土交通省は04年の新レーダー網（一、四方面を）

道路で立ち往生した車（10日午前2時50分、兵庫県佐用町で）



19世紀末以降で最も高いと、海面気圧は長い月日をかけて徐々に上昇していき、これまでも数回は、同様にエルニーニョが発生した。98年の同0・20度だった。

エルニーニョの影響が、本州の都市では最高気温が年平均より度近く上回る日が続いている。エルニーニョは、少なくとも今後数年間は続くといわれる。

8/11 産経



注意 走行注意を促す表示が出された国道4号(10)号線沿
助川分 加藤山田出水町(大塚警察署管轄)

新潟・東洋電
波源電機
走行注意

捜索 飯用川沿いに置かれた車の内部を調べる警察官ら＝10日
午後1時12分、兵頭川佐用町

廃棄 大雨でぬれ、車の外に出された家具や風呂＝10日
午後2時13分、兵頭川佐用町(飯水第一撮影)

副町長「想像を絶する増水」

兵頭川佐用町を襲った暴風雨。町が継続的に出た時、また川が暴走し、各地で浸水被害が出た。避難所に向かう途中、多くの住民が犠牲になったとみられる。町長は「想像を絶する増水」を告げた。避難の判断の難しさを強調している。佐用町は、9日午後7時、

災害対策本部を設置した。午後8時ごろ、午後9時ごろの1時間間、佐用町史上最大の89センチの増水が起きた。町内各所に避難物告がされた。しかし、被害が激しかった。本郷地区では午後8時半過ぎ、近きを流れる瀬川は増水していた。佐用町は午後8時半ごろ、災害対策本部を設置し、町内各所に避難物告を出した。

川が約5メートルになり、橋が崩れ、町民住宅の1軒は孤立状態になった。無数の女性らは川の淵から水が流れてきた。まさに命の危険を冒す状況の中、川に流れていき、ガラス戸を突き破ったと報じた。本郷地区では午後8時半過ぎ、町内各所に避難物告を出した。

警告時には川氾濫

大分では8人軽傷
10日午後6時半ごろ、大分県竹田市片ケ瀬の国道50号沿いで、土砂崩れが発生した。土砂崩れは約100メートルにわたって発生した。大分県消防本部によると、土砂崩れにより、8人が軽傷を負った。土砂崩れは約100メートルにわたって発生した。大分県消防本部によると、土砂崩れにより、8人が軽傷を負った。

佐用町は、9日午後7時、災害対策本部を設置した。町内各所に避難物告を出した。しかし、被害が激しかった。本郷地区では午後8時半過ぎ、近きを流れる瀬川は増水していた。佐用町は午後8時半ごろ、災害対策本部を設置し、町内各所に避難物告を出した。

姫新線復旧に「半年」

8/11 神戸



工事現場には、作業員が通行禁止のテープを張り、周囲の住民に注意を促している。姫新線沿線の風景（神戸市・西田町）

県西・北部豪雨

兵庫県西部と北部を中心とした豪雨が降った

58の国道、県道で規制

4市町500世帯超で断水

西へ、被災地域では10日の交通網の寸断で鉄道やバスの運行が滞った。JR姫新線は線路などの被害が大きい。運用は7月半ばから、10日午後、兵庫県西部、北部を中心に豪雨が降った。4市町500世帯超で断水。



JRなどの不通区間

◆鉄道
JR姫新線は10日に終日運休になった。姫新線の播磨新宮～美作江見間と播磨新宮～前～和田山間。特急「はまかせ」も運休した。播磨線は11日に再開する予定だが、姫新線の復旧のめどが立っていない。山陽線と山陰線は一部で運転を見合わせた。午前中に運転を再開した。姫新線の広範囲で線路の修復が難しかった。土砂が流入したり、土留工が完了しなかった。10日午後、兵庫県西部、北部を中心に豪雨が降った。4市町500世帯超で断水。

自宅待機も「検討必要」

井戸知事 避難中の犠牲多発で

兵庫県西部と北部の豪雨被害で、避難中の犠牲が多発している。井戸知事は、避難中の犠牲が多発していることを踏まえ、自宅待機も「検討必要」と述べた。避難中の犠牲が多発していることを踏まえ、自宅待機も「検討必要」と述べた。避難中の犠牲が多発していることを踏まえ、自宅待機も「検討必要」と述べた。



ボランティアの指示を受けて

ボランティアの指示を受けて

関西電力が